1章 正負の数 「3節-2 除法」

今回の授業:「正負の数で、2つの数のわり算を考えてみよう」

授業の目標:「正負の数の除法を、乗法の逆算をもとにして考えることができる」

「正負の数の除法の計算ができる」

教科書: P36~P37 副教材(基礎からの問題集): P17

板書内容①

3-2 除法

P36

____ 調べてみよう ___

次の□にあてはまる数を求めてみましょう。

$$(1)$$
 \times $(+3) = +6$ (2) \times $(+3) = -6$

答(1) (2) (3) (4)

※ わり算のことを (ア) ともいう。除法の結果が (イ) である。

除法は乗法の逆の計算である

(1)
$$(+2) \times (+3) = +6 \rightarrow (+6) \div (+3) = (7)$$

(2)
$$(-2) \times (+3) = -6 \rightarrow (-6) \div (+3) = (I)$$

$$(3) \quad (-2) \times (-3) = +6 \quad \rightarrow \quad (+6) \div (-3) = |(4)|$$

(4)
$$(+2) \times (-3) = -6 \rightarrow (-6) \div (-3) = (1)$$

P36 問**2** 符号が同じ数の除法 →_____

符号が異なる数の除法 →_____

きとめ

正負の数の除法

- ① 同符号の数では、絶対値の商に正の符号をつける。
- ② 異符号の数では、絶対値の商に負の符号をつける。

課題

- 1.上の板書内容①の空欄を埋めながらを、授業用ノート(B5サイズ)にまとめなさい。
- 2. 教科書 P36 の **問 2** を解きなさい。
 また、次のページの解答を見て、○つけ直しもすること。

【前ページの解答】

- 1. 答(1)(+2)
 (2)(-2)
 (3)(-2)
 (4)(+2)

 ア除法
 イ商
 ウ+2
 エー2
 オー2
 カ+2

- 2. 問2 符号が同じ数の除法 → +
 - −−−−符号が異なる数の除法→−

板書内容②

P37 例 **1** 同符号の数の除法

$$(1) \qquad (\underline{+12}) \div \underline{(+4)} \qquad (2) \qquad (\underline{-12}) \div \underline{(-4)}$$

$$= +(12 \div 4)$$
$$= +3$$

$$=3$$

$$(2) \qquad (-12) \div (-4)$$

$$= + (12 \div 4)$$

$$= +3$$

$$=3$$

$$(-) \div (-) \rightarrow (+)$$

例 2 異符号の数の除法

(1)
$$(+12) \div (-4)$$
 (2) $(-12) \div (+4)$
= $-(12 \div 4)$ = $-(12 \div 4)$

$$= -(12 \div 4)$$

$$= -3$$

(2)
$$(-12) \div (+4)$$

$$= -(12 \div 4)$$

$$= -3$$

$$(+) \div (-) \rightarrow (-)$$

$$(-) \div (+) \rightarrow (-)$$

分子や分母が負の数である分数の表し方を考えよう。

$$\boxed{9}$$
 $\frac{-3}{5}$ = $(-3) \div 5$ = $-(3 \div 5)$ = $-\frac{3}{5}$

 $\frac{-3}{5} = -\frac{3}{5}$

1.上の板書内容②を、授業用ノートにまとめなさい。

また,○つけ直しもすること。

【前ページの答え】

2.
$$(1)$$
 $(+18) \div (+3)$ (2) $(-32) \div (-4)$ $= +(18 \div 3)$ $= +6$ $= +8$ $= 6$ $= 8$

| B|3 (1)
$$(-54) \div (-9)$$
 (2) $0 \div (-7)$ (3) $48 \div (-3)$ (4) $(-96) \div 8$
 $= +(54 \div 9)$ $= 0$ $= -(48 \div 3)$ $= -(96 \div 8)$
 $= +6$ $= -16$ $= -12$

(2)
$$42 \div (-14)$$
 (3) $(-102) \div 17$ $= +(72 \div 18)$ $= -(42 \div 14)$ $= -6$

13
$$\frac{3}{-5} = 3 \div (-5)$$

 $= -(3 \div 5)$
 $= -\frac{3}{5}$
したがって $\frac{3}{-5} = -\frac{3}{5}$

今回の内容は以上で終了です。

最後に、今回の授業で学んだことを振り返り、気づいたことや疑問に思ったこと、理解度の自己評価など、 自分なりに考えをまとめ、授業用ノートに書いてみましょう。